

1. 大学ライフライン復旧状況

	復旧日
電気	土樋キャンパス :3月12日(土) 泉キャンパス :3月14日(月) 多賀城キャンパス :3月14日(月)
水道	土樋キャンパス : (通電とともに回復?) 泉キャンパス :5月10日(火) 多賀城キャンパス :4月4日(月)
ガス	土樋キャンパス :5月9日(月) 泉キャンパス :4月24日(日) 多賀城キャンパス :4月1日(金)
電話	土樋キャンパス:3月14日(月) 泉キャンパス: 多賀城キャンパス:3月16日(水)
全学インターネットサーバー	3月14日(月)
全学メールサーバー	3月16日(水)
図書館システム (E-Cats)サーバー・ Windowsサーバー	3月24日(木)

2. サービス再開状況

	中央図書館	中央図書館分室	泉キャンパス図書館	多賀城キャンパス図書館
館外貸出 閲覧請求 学内・学外相互利用	6月6日(月) ※M4Fを除く	7月19日(火) ※中央館受付とし、開館は9/5	6月6日(月) ※B1Fを除く	5月9日(月)実施済
入庫受付	3-M3階:7月11日(月) M4F:9月20日(火)	9月5日(月)	7月11日(月)	-
購入要望図書受付	5月27日(金)実施済	-	6月1日(水)	5月16日(月)実施済
利用説明会	6月6日(月)	-	6月6日(月)	実施済
利用時間	~7/9・9:00~18:00 7/11~・8:30~20:00 8/10~・9:00~19:30 9/20~・8:30~22:00 (通常開館)	~9/3・中央館受付 9/5~・10:00~17:00 9/20~・10:00~21:00 (通常開館)	~7/9・9:00~17:00 7/11~・8:30~20:00 8/10~・9:00~17:00 9/20~・8:30~20:00 (通常開館)	~7/9・9:00~17:00 7/11~・8:30~20:00 8/10~・9:00~17:00 9/20~・8:30~20:00 (通常開館)
一般利用 (学外者)受付	9月20日(火) 後期授業開始日	-	9月20日(火) 後期授業開始日	9月20日(火) 後期授業開始日

3. 書架修復作業

	工事期間
中央図書館	5月30日(月)~6月23日(木)
中央図書館分室	6月16日(木)・ 7月5日(火)~8日(金)
泉キャンパス図書館	6月24日(金)~7月4日(月)

4. 震災復興に関する図書館主催行事

開催日時	行事名	内容
平成23年7月27日 (水) 10:00-16:45	「東日本大震災により被災した資料の補修・保存に関する研修会」	<p>★テーマ: 「東日本大震災により被災した図書館資料の補修・保存の手法を学ぶ」</p> <p>資料補修・保存の専門家である国立国会図書館収集書誌部資料保存課の専門職員の方より被災資料の補修・保存のノウハウを学ぶ機会を設け、補修技術の向上を図ることを目的とした研修会</p> <p>講師: 国立国会図書館 収集書誌部資料保存課職員 3名 参加者: 36名 (東北地区大学図書館協議会加盟校 11大学・5短期大学)</p>

5. saveMLAK活動記録

団体設立趣旨	<p>saveMLAKとは、博物館・美術館(Museum)、図書館(Library)、文書館(Archives)、公民館(Kominkan)の被災状況の把握・救援を目的とし、アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役 岡本真氏の呼びかけによりスタート。 M/L/A/Kの分野において専門技能を持つボランティアの登録を受け付け、被災地とのコーディネートも行っている(本学中央図書館の図書搬入・配架作業の際もsaveMLAKボランティアが活躍)</p> <p>現在同団体のメーリングリスト(Googleグループ)には約220名が参加している。</p>
ボランティア活動場所	中央図書館
活動期間	2011年6月27日～7月1日
活動内容	閉架書庫(M4階)の復旧 ⇒ 書架修理のため他フロアに搬出していたM4階所蔵資料(雑誌)の搬入・配架
活動人数	延べ14名(1日あたり5-6名)
備考	<p>・2011年6月29日付 読売新聞朝刊に記事掲載 「被災図書館など復旧手伝います…司書ら仙台で活動」 http://www.yomiuri.co.jp/feature/eq2011/information/20110629-OYT8T00382.htm</p> <p>・2011年8月7日付 河北新報朝刊に記事掲載 「特集3.11大震災 被災施設の復旧支援 施設関係者がボランティア活動」 http://www.kahoku.co.jp/spe/spe_sys1062/20110807_04.htm</p>